昨年１年間に何らかの所得を受け取った場合は、2及び４ページの所得の種類ごとに、１年分の所得金額を万円単位で記入してください。
所得のなかった方は、6ページへお進みください。

右ページの書類をお持ちの方は参考にしてください。

【金額記入の注意】
- 万円未満は四捨五入して、万円単位で右づめに記入してください。
（1～4,999円は「0万円」、5,000～14,999円は「１万円」）
- 生命保険の受取金、退職金、不動産や株の売却代金、宝くじの当せん金などの一時的なものは含みません。

質問２

あなたは**昨年１年間**（平成２９年１月～１２月）に何らかの**所得**を受け取りましたか。

受け取った所得の種類ごとに金額を記入してください。

		万円
雇用者所得	01	
事業所得	02	
農耕・畜産所得	03	
家内労働所得	04	
財産所得	05	

億　千　百　十　一

（１年分の所得金額がわからないときは、１か月の収入の１２倍にボーナス分を加えるなどして、１年分の金額を計算して記入してください。）

働いて得た所得

勤め先から受け取った給料、賃金、賞与（ボーナス）を合わせた税込み金額を記入してください。アルバイト等による所得も含みます。
【参考書類】源泉徴収票［原本又は写し］
給与明細書
確定申告書［控］

事業（農耕・畜産以外）による収入から、仕入額、従業員に対する給与などの必要経費を差し引いた所得金額を記入してください。漁業・林業による所得を含みます。
【参考書類】確定申告書［控］

農業や畜産業による収入（自家消費分を含む。）から、肥料代、農薬代、家畜・家きんの購入費、雇い人の賃金などの必要経費を差し引いた所得金額を記入してください。
【参考書類】確定申告書［控］

注文主からの委託を受けて、品物の製造や加工等（校正業務やワープロ入力などを含む。）を行って得た所得から必要な経費を差し引いた所得金額を記入してください。

財産による所得

家屋や土地を貸すことによって得た所得や、預貯金、公社債、株式などから得られた利子、配当金（源泉分離課税分を含む。）の合計額を記入してください。家や土地の売却代金、引き出した預貯金、生命保険・損害保険からの受取金を除きます。
【参考書類】確定申告書［控］
取引口座の通帳、配当金領収書など

4ページへ